

# 群馬県立前橋高等学校 令和8年度 全日制入学者選抜

## ○選抜資料及び配点とその評価方法について

選抜方法	配 点	評 価 方 法 等
学力検査	650 点 [学力検査点]	国語(150 点), 数学(150 点), 英語(150 点), 社会(100 点), 理科(100 点)の合計点を「学力検査点」とする。
調査書の各教科の学習の記録	110 点 [評定点]	<p>ア) 1年次から3年次の各教科の学習の記録を用い, 以下の算出方法に基づく。</p> <p>【1・2年次】各学年 110 点 計 220 点満点 国語・数学・英語・社会・理科の各評定を 2 倍 (5 教科×5 段階×2 倍=50 点満点)</p> <p>音楽・美術・保健体育・技術/家庭の各評定を 3 倍 (4 教科×5 段階×3 倍=60 点満点)</p> <p>【3年次】220 点満点 国語・数学・英語・社会・理科の各評定を 4 倍 (5 教科×5 段階×4 倍=100 点満点)</p> <p>音楽・美術・保健体育・技術/家庭の各評定を 6 倍 (4 教科×5 段階×6 倍=120 点満点)</p> <p>【合計点】440 点満点</p> <p>イ) ア)の合計点を『0.25 倍して得た値』を「評定点」とする。</p>
調査書の特別活動等の記録	242 点 [特活点]	<p>以下の①～④の項目について, 調査書に記載されている内容を原則として評価の対象とし, 「特活点」を与える。</p> <p>①部活動等 中学校 3 年間校外活動を継続した者を評価の対象とする。 団体競技においては活動実績を主に対象とし, 成績に応じて評価する。 なお, 大会実績については, 時期, 主催団体, 予選の有無, 規模等を考慮する。 [大会実績] 全国大会 1 位～8 位, 全国大会出場・出展 関東大会 1 位～8 位, 関東大会出場・出展 県大会 1 位～8 位 (個人種目では 1 位～16 位), 県大会出場など [その他] 県選抜選手, 市郡選抜選手など</p> <p>②クラブチームなど校外の活動で部活動に準ずるもの ①の評価方法に準じて評価する。</p> <p>③生徒会活動 生徒会長を評価する。</p> <p>④その他 以下のような外部コンクールや検定・資格等の顕著な実績を評価することがある。 ・日本数学オリンピック本戦出場, 英語検定 1 級・準 1 級・2 級など</p>
面接	45 点 [面接点]	高校生活や将来に対する具体的な意欲等を評価の観点として, 「面接点」を与える。

## ○選抜方法について

選抜段階(割合)	選抜方法	選抜基準及び選抜人数
第1段階(80%) (総合型選抜)	全 員	学力検査点(650 点), 評定点(110 点), 面接点(45 点)を合計して, 原則として上位 224 人を合格とする。
第2段階(15%) (特色型選抜①)	第1段階 合格者以外	<p>①評定点(110 点)を 0.8 倍する。 ②面接点(45 点)を (50/45) 倍する。 ③学力検査点(650 点), 評定点(88 点), 特活点(242 点), 面接点(50 点)を合計して, 原則として上位 42 人を合格とする。ただし, 学力検査点において, 一定の基準を設ける。 ※②は小数点以下第 2 位 (小数点第 3 位以下切り捨て) までの値。</p>
第3段階(5%) (特色型選抜②)	第1・2段階 合格者以外	<p>①評定点(110 点)を 3 倍する。 ②特活点(242 点)を (60/242) 倍する。 ③面接点(45 点)を (60/45) 倍する。 ④学力検査点(650 点), 評定点(330 点), 特活点(60 点), 面接点(60 点)を合計して, 原則として上位 14 人を合格とする。 ※②, ③は小数点以下第 2 位 (小数点第 3 位以下切り捨て) までの値。</p>

※海外帰国者など, 特別な事情を有すると認められる受験者に対しては, 上記の選抜方法によらず, 本校の教育を受けるに足る能力・適性等を判定して選抜を行う。